

# 2024年3月期第2四半期 決算説明資料

株式会社島精機製作所

2023年11月

# 2024年3月期第2四半期決算概要

SHIMA SEIKI

(百万円)

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	2023年3月期
売上高	19,169	17,918	37,886
営業利益	367	△435	△2,184
経常利益	564	△207	△1,700
親会社株主に 帰属する 当期純利益	368	△511	△5,644

為替レート (円)	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	
ドル・円	149.58	144.81	期末為替レート (上段)
	138.24	131.87	平均売上レート (下段)
ユーロ・円	158.00	142.32	
	151.91	138.41	

## 事業概況

### 【横編機】

#### ・アジア市場

中国・香港市場では、景気回復の遅れから内需向けの設備投資は低調であるものの、香港系の大手顧客による次世代型ホールガーメント横編機「SWG-XR」の新規投資や、生産効率の高い「N.SVR」の販売が伸びたことで横編機全体の売上高は増加しました。

バングラデシュなどOEMを中心にものづくりを行う地域では、大手アパレルからの受注に伴い売上が伸長しました。

#### ・欧州・中東市場

イタリア市場では、有名ブランドの自社商品開発の動きにともなう設備投資などにより、ホールガーメント横編機の販売が伸びました。トルコ市場では、ユーロ圏の景気減速などの影響により、コンピュータ横編機の売上高が前期と比べ減少しました。

### 【デザインシステム関連】

・SDS-ONE APEXソフトウェアのサブスクリプションサービスの「APEXFiz」は、欧米、国内アパレルブランドを中心にライセンス契約数が新規・更新ともに伸長しました。

・自動裁断機「P-CAM」は、国内を中心に販売が増加しました。

### 【手袋靴下編機】

・今期になり、大手メーカーへの設備投資が一巡したことで売上高が減少しました。

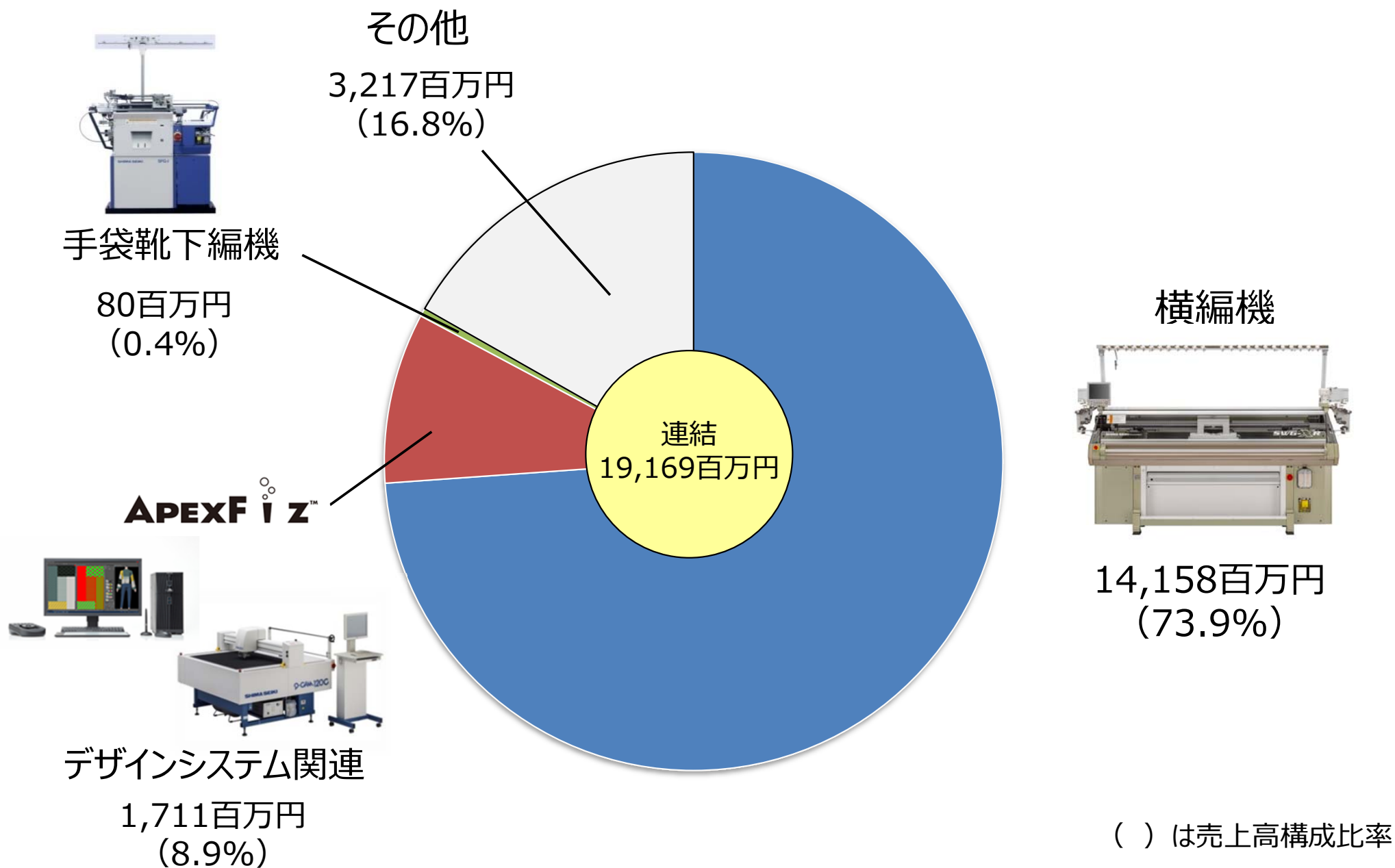
## 利益面

・工場操業度の改善により売上総利益率が改善し、販売費及び一般管理費の抑制に努めた結果、営業利益は3億67百万円となり、黒字を回復しました。

(売上総利益率は前年同期比2.2ポイント増の40.3%に改善)

# 事業セグメント別売上高〔連結〕（第2四半期）

SHIMA SEIKI



# 事業セグメント別売上高・営業利益（第2四半期）

**SHIMA SEIKI**

(百万円)	売上高		営業利益	
	売上高	前年同期比 (%)	営業利益	前年同期比 (%)
横編機	14,158	+9.8	2,254	+16.2
デザインシステム関連	1,711	+7.1	397	+12.0
手袋靴下編機	80	△81.4	△8	—
その他	3,217	+7.8	822	+57.2
消去			△3,098	
合計	19,169	+7.0	367	—



## ホームガーメント横編機

- ・一着丸ごと立体的に編み上げる「SWG-XR」「MACH2XS」
- ・環境に配慮したものづくりを実現
- ・ファッション小物・マスク製作等に最適な「SWG-N2」

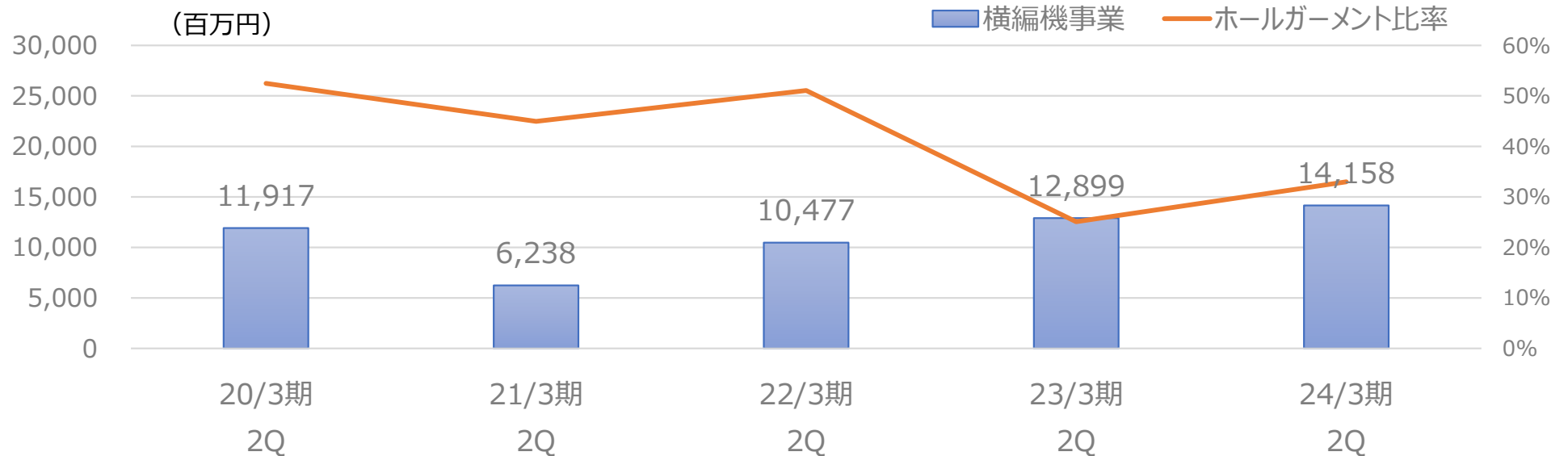


## コンピュータ横編機

- ・パーツ毎に生地を編み、縫製・リンク作業で完成させる
- ・編地に付加価値を高める「SRY」「N.SIR」「N.SVR SP」「N.SVR」
- ・アジア等ボリュームゾーンの生産に用いられる「N.SSR」

## ホームガーメント売上高比率は33%に回復（前年同期25%）

横編機の売上高推移とホームガーメント比率





## 3Dデザインシステム「SDS-ONE APEX4」

- ・編み機のプログラミング、パターンCADに加えて、横編み、織物、プリント、丸編みなどのテキスタイルデザインやシミュレーションに特化したソフトウェア

## デザインソフトウェア「APEXFiz」



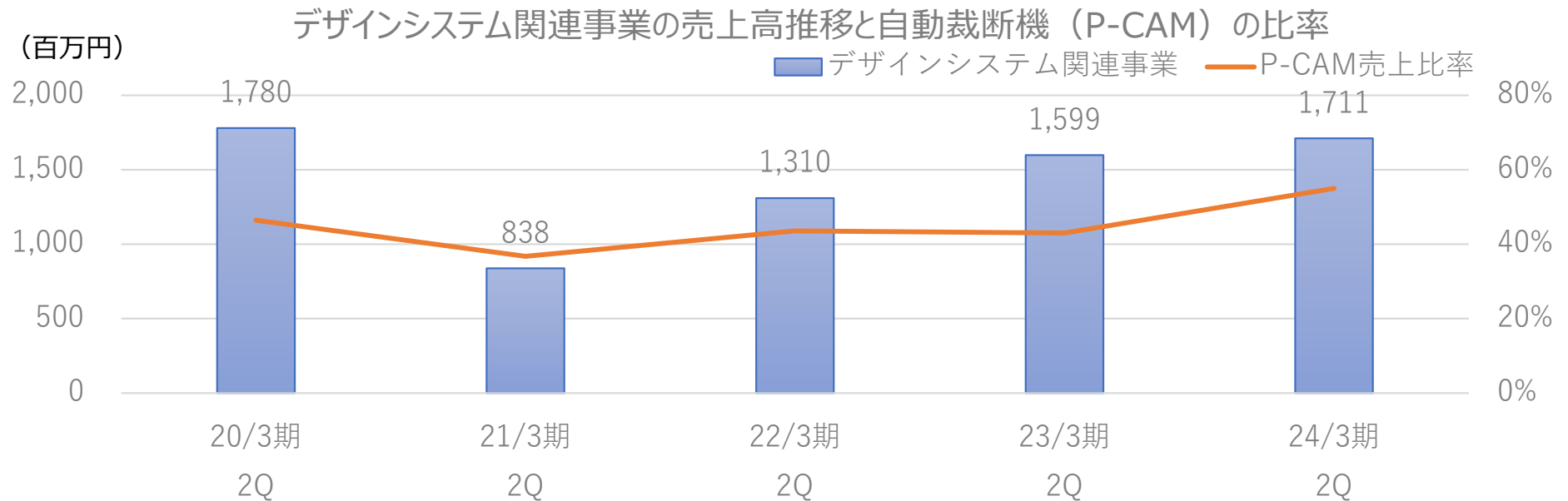
- ・デザインシステムのサブスクリプション型ソフトウェア
- ・お手持ちのパソコンにダウンロードし、いつでもどこでもデザインが可能に



## 自動裁断機「P-CAM」

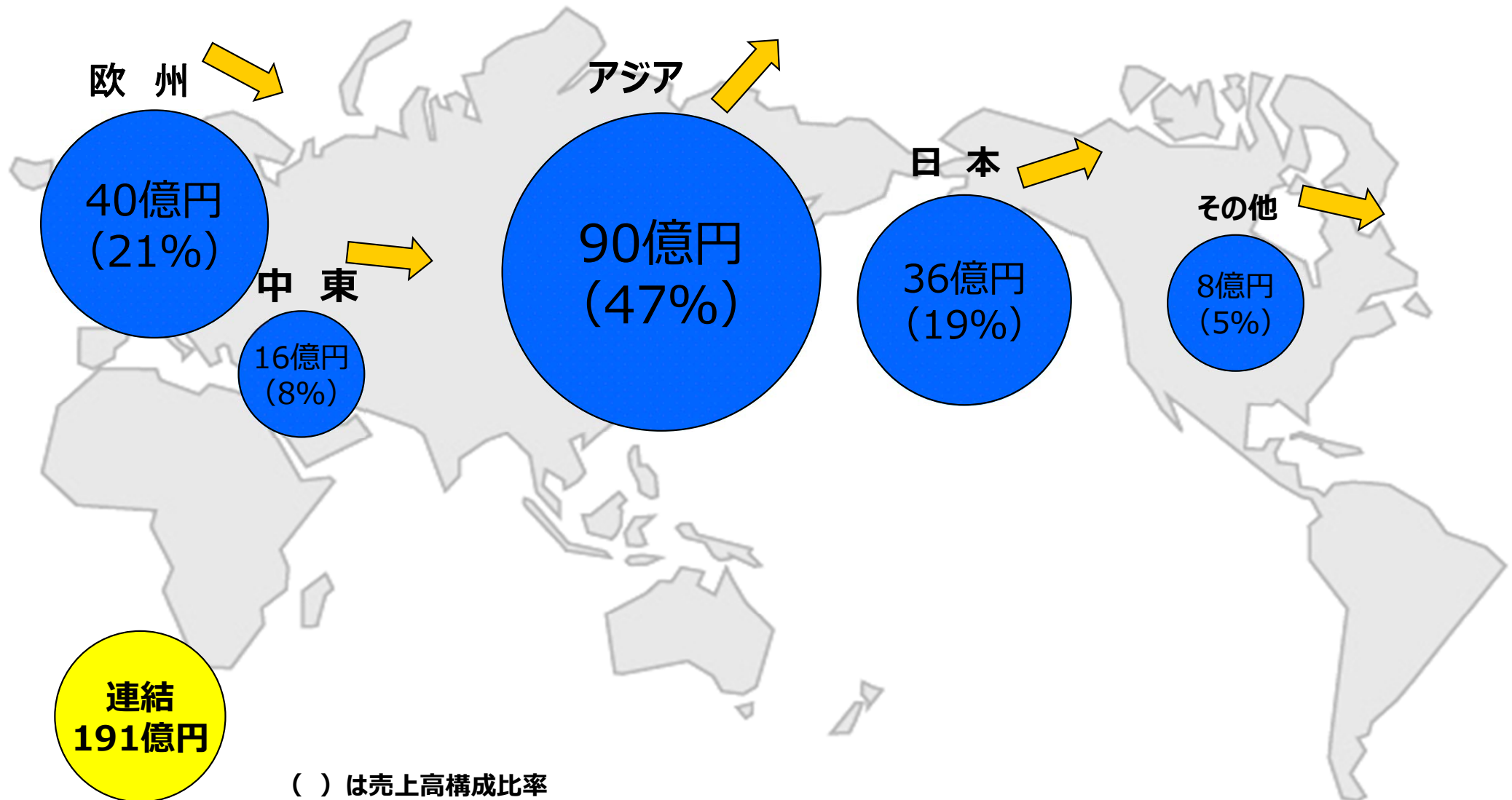
- ・自動裁断機のみならず、生地裁断の前後工程の省人化を実現するため、延反からラベリング、ピックアップ装置を提供
- ・「Shima Cutting Solutions」としてアパレル業界、自動車、産業資材、など様々な業界へ浸透を図っている

## P-CAMの売上高比率は55%程度へ上昇（前年同期43%）



# 地域別売上高構成〔連結〕（第2四半期）

SHIMA SEIKI





# 地域別売上高〔連結〕（第2四半期）

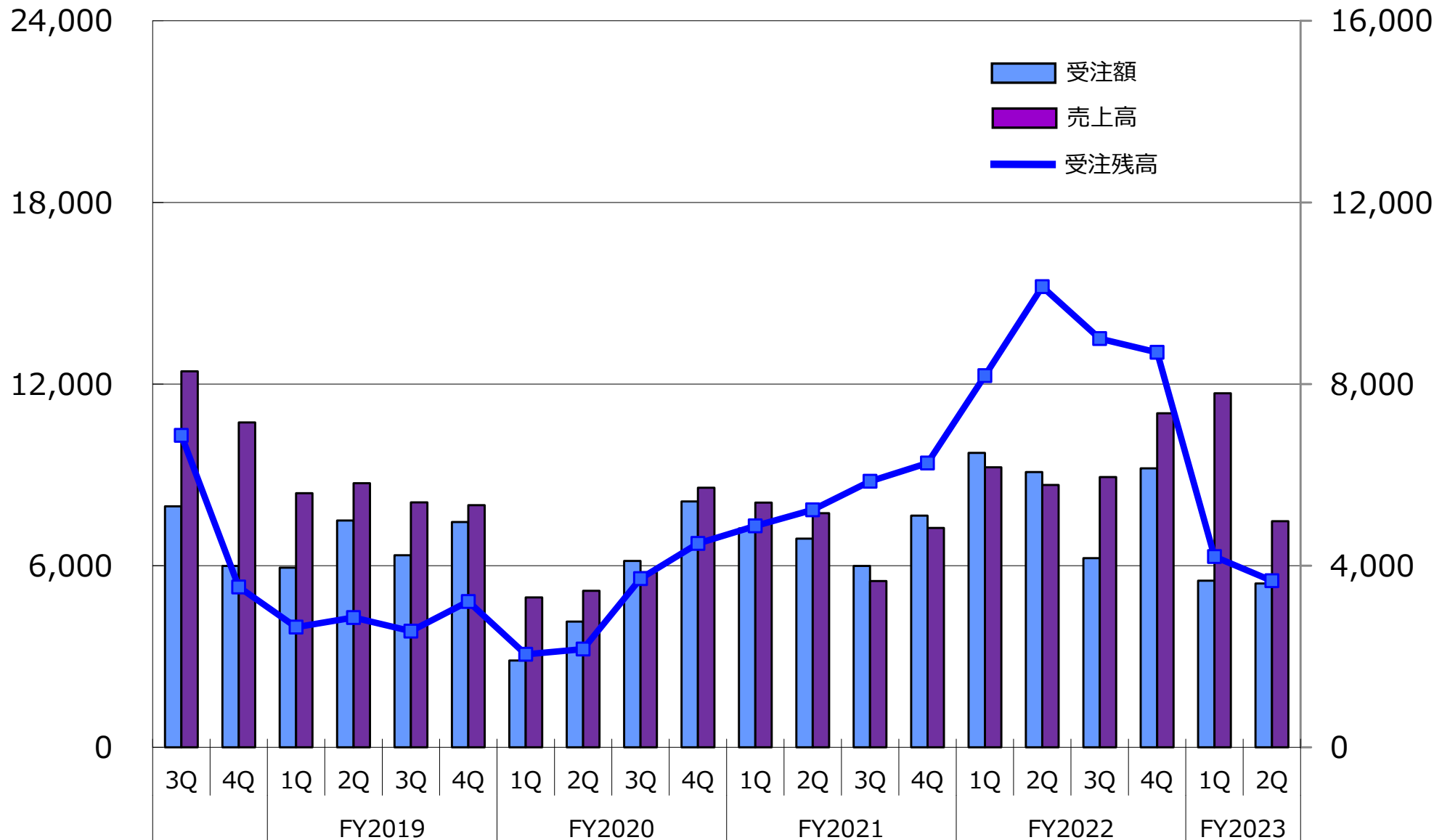
SHIMA SEIKI

(百万円)	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	前年同期比 (%)
日 本	3,600	3,197	+12.6
欧 州	4,039	5,211	△22.5
ア ジ ア	9,065	6,689	+35.5
中 東	1,604	1,725	△7.0
その他（海外）	860	1,094	△21.3
合 計	19,169	17,918	+7.0

# 受注・売上・受注残四半期推移〔連結〕

受注・売上高 (百万円)

受注残高 (百万円)



# 四半期別業績推移〔連結〕

(百万円)	2022/3				2023/3				2024/3	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	8,081	7,733	6,691	8,491	9,252	8,665	8,929	11,038	11,695	7,474
営業利益	△358	△997	△1,639	△1,273	△712	276	△208	△1,540	695	△327
経常利益	△154	△689	△1,473	△1,082	△516	309	△198	△1,294	918	△353
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△271	△797	△1,567	△952	△686	174	△545	△4,586	740	△372

(百万円)

受注高	7,235	6,897	5,994	7,651	9,726	9,093	6,251	9,216	5,507	5,413
受注残高	4,877	5,229	5,858	6,260	8,186	10,145	9,001	8,700	4,201	3,669

# 貸借対照表〔連結〕（第2四半期末）

SHIMA SEIKI

現金及び預金 第2四半期末14,029百万円（前期末17,530百万円）で、前期末より3,500百万円減少  
 売上債権 第2四半期末47,698百万円（前期末43,560百万円）で、前期末より4,138百万円増加  
 棚卸資産 第2四半期末23,055百万円（前期末20,348百万円）で、前期末より2,706百万円増加  
 自己資本比率 86.5%（前期末85.2%）

（百万円）	2024年3月期 （第2四半期末）	2023年3月期 期末	増減
流動資産	81,129	77,958	3,170
固定資産	23,202	23,081	121
（有形固定資産）	14,804	14,797	6
（無形固定資産）	145	96	49
（投資その他の資産）	8,252	8,187	64
<b>資産合計</b>	<b>104,331</b>	<b>101,040</b>	<b>3,291</b>
流動負債	10,125	10,773	△648
固定負債	3,894	4,158	△264
<b>負債合計</b>	<b>14,019</b>	<b>14,932</b>	<b>△913</b>
株主資本	80,111	79,908	202
その他の包括利益累計額	10,164	6,159	4,004
新株予約権	16	19	△3
非支配株主持分	20	19	1
<b>純資産合計</b>	<b>90,312</b>	<b>86,107</b>	<b>4,204</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>104,331</b>	<b>101,040</b>	<b>3,291</b>

（百万円未満切り捨て表示）

# キャッシュ・フロー計算書〔連結〕

SHIMA SEIKI

営業活動によるキャッシュ・フロー 売上債権、棚卸資産の増加により、32億87百万円の資金の減少  
 投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出などにより、5億83百万円の資金の減少  
 財務活動によるキャッシュ・フロー リース債務の返済、借入金の返済などにより、10億13百万円の資金の減少  
 現金及び現金同等物の期末残高 前期末に比べ38億35百万円減少しました。

(百万円)

項 目	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,287	△4,933
投資活動によるキャッシュ・フロー	△583	513
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,013	△665
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,049	1,336
現金及び現金同等物の増減額 (△減少)	△3,835	△3,749
現金及び現金同等物の期首残高	15,517	24,271
現金及び現金同等物の期末残高	11,681	20,521

(百万円未満切り捨て表示)

# 2024年3月期業績計画〔連結〕

SHIMA SEIKI

	(百万円)		(百万円)
	2024年3月期	前年比 (%)	2023年3月期
売上高	43,000	+13.5%	37,886
営業利益	1,000	—	△2,184
経常利益	1,700	—	△1,700
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,200	—	△5,644

通期計画の前提 為替レート 130円/米ドル 140円/ユーロ

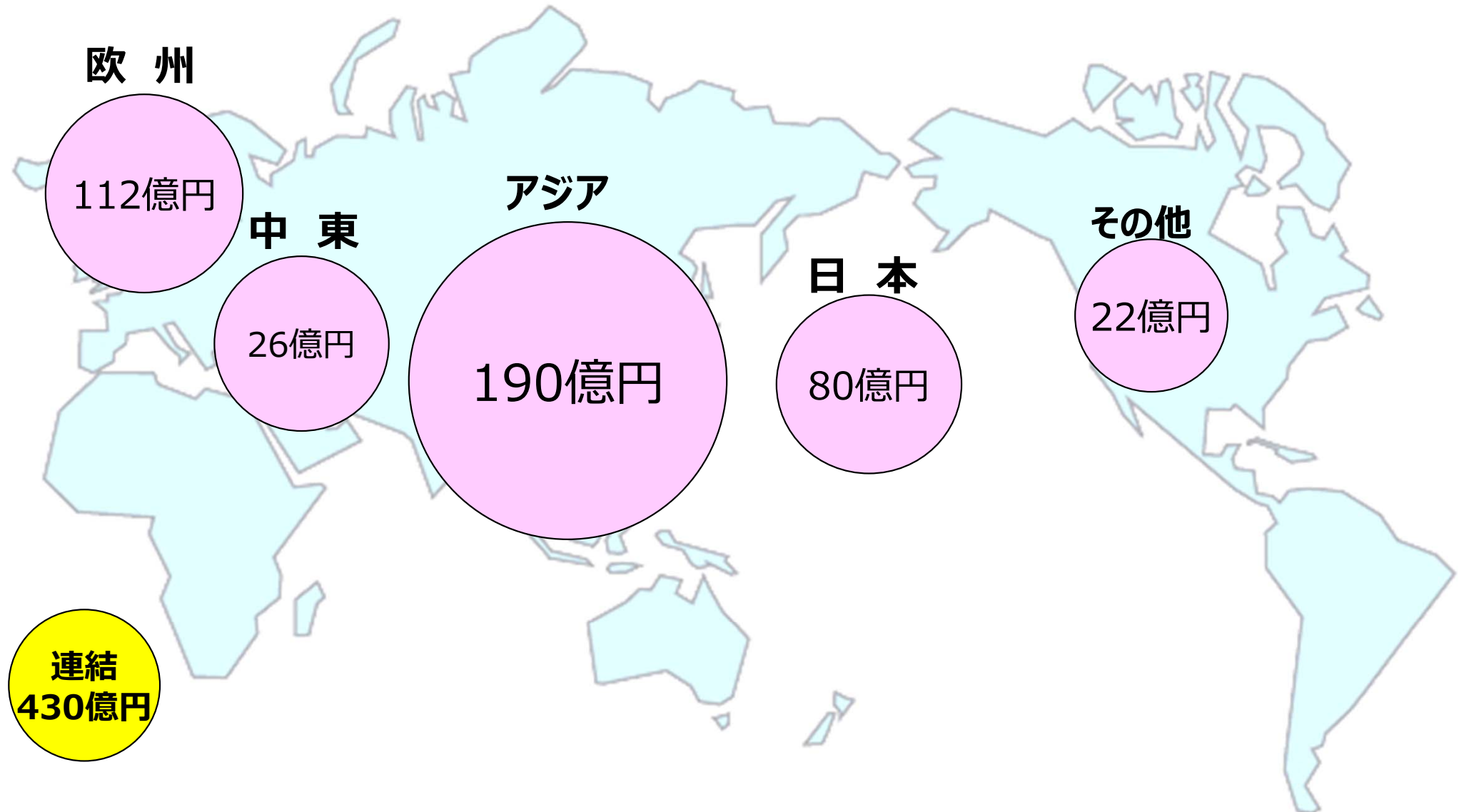
# 2024年3月期業績計画〔連結〕

SHIMA SEIKI

## 【事業セグメント別】

	売上高		営業利益	
	通期	前期比 (%)	通期	前期比 (%)
(百万円)				
横編機	31,850	+16.3	5,700	+111.6
デザインシステム関連	3,700	+4.6	800	+3.5
手袋靴下編機	950	+4.0	100	△0.2
その他	6,500	+7.6	1,100	+8.4
消去			△6,700	
合計	43,000	+13.6	1,000	—

## 【地域別売上高】

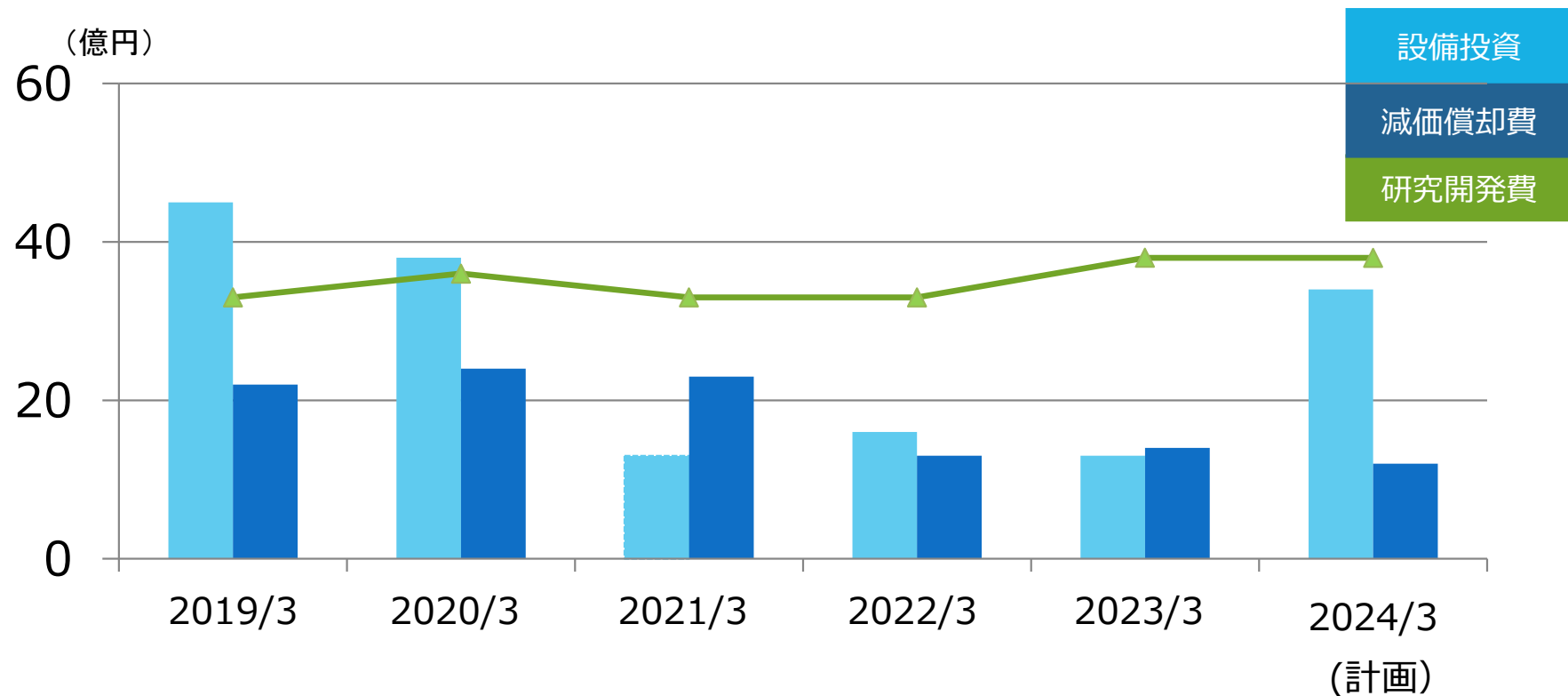




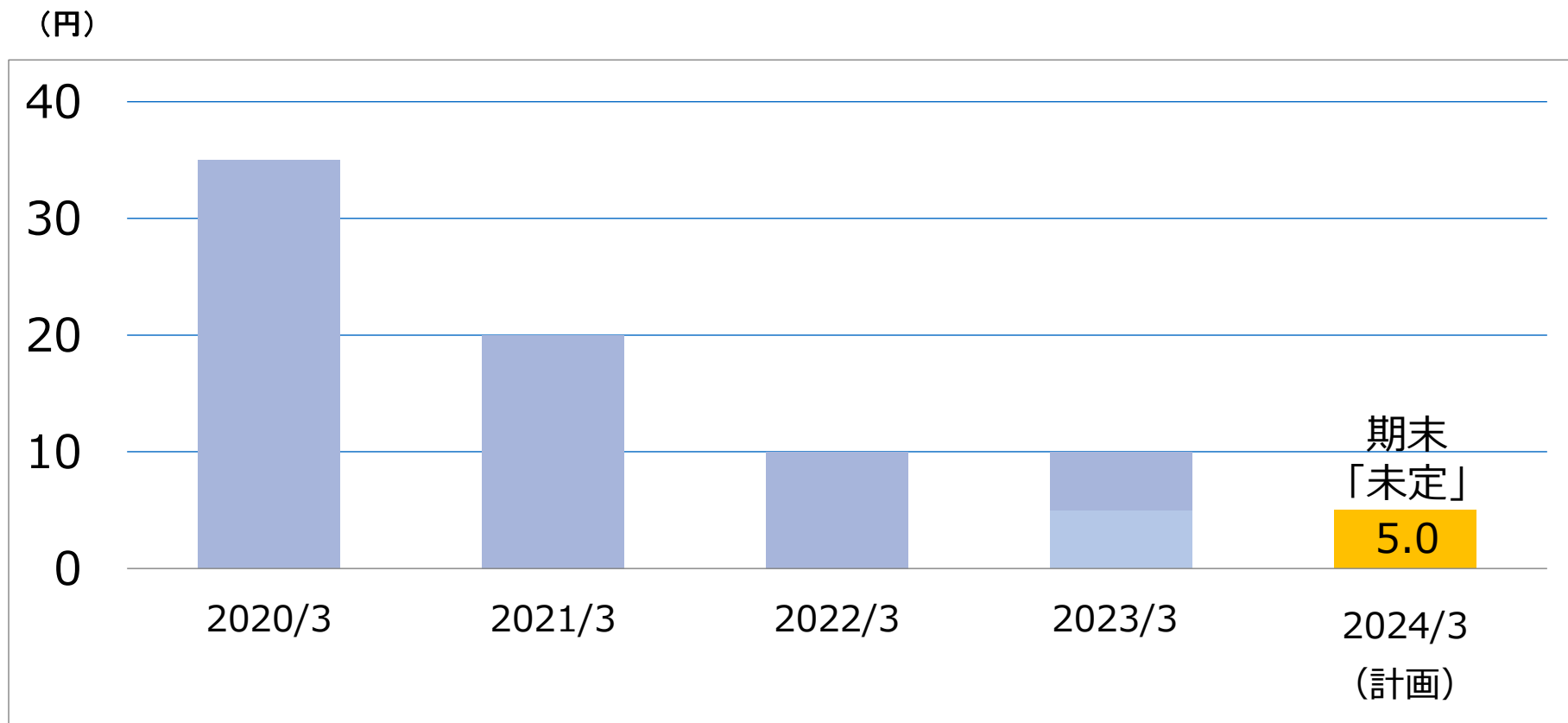
## 開発スピードはゆるめずに

24年3月期第2四半期（実績） 設備投資3.8億円（リース資産0.2億円含む）  
減価償却費4.6億円、研究開発費16.0億円

24年3月期（計画） 設備投資34億円（リース資産6億円含む）  
減価償却費12億円、研究開発費38億円



2024年3月期（計画） 中間配当金 5円 期末配当「未定」



## ITMA 2023 (イタリア・ミラノ)

※2023年6月8日～14日開催

【世界最大級の国際繊維機械見本市】

- ・今回のITMAでは、全体でのべ11万人の来場者がありました。
- ・当社は、「*Reborn* (再生)」をコンセプトに、今回のITMAでも新技術を発表し、ご来場されたお客様へ大きなインパクトとサプライズを提供することができました。
- ・最新機能を搭載したホールガーメント横編機のSWG-XRをはじめとした、“R”シリーズの次世代機をフルラインアップで展開。



08 — 14  
JUNE 2023

FIERA MILANO RHO  
MILAN . ITALY

[www.itma.com](http://www.itma.com)

## ITMA ASIA + CITME (中国・上海)

※2023年11月19日～23日開催予定

【アジア最大級の繊維機械・衣類総合展示会】

- ・最先端の横編機やデザインシステム、ソリューションを出展予定。



19-23 November 2023 | Shanghai, China  
[www.itmaasia.com](http://www.itmaasia.com) | [www.citme.com.cn](http://www.citme.com.cn)

## SHIMA SEIKI *Reborn*



ITMA 2023

### ➤ 9機種中8機種が新機種またはプロトタイプ

【“R”シリーズの次世代機をフルラインアップで展開】

- ・ホールガーメント横編機 SWG-XR
- ・成型機 SES-R
- ・手袋編機 SFG-R、SPG-R
- ・300点を超えるサンプルの展示や、APEXFizの新バージョン、各種Webサービスの提案等

当社のブースへお越しいただいたお客様からは、  
驚きと興奮の声で溢れていました。



## ・ホールガーメント横編機「SWG-XR」

- ・従来機種と比べて25%以上の生産効率向上
- ・デザインの多様化を実現し、オールシーズン対応
- ・お客様のオペレーションを簡素にし、省人化／省力化



## ・自動裁断機「P-CAM R」

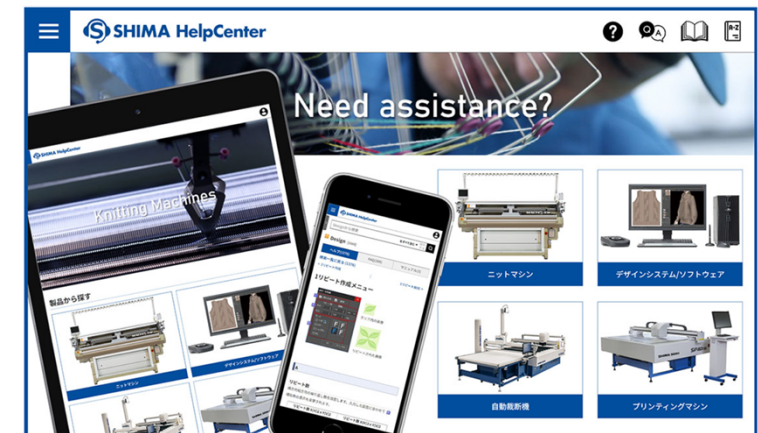
「世界一の裁断技術への挑戦」を掲げて裁断機能を抜本的に見直した「P-CAM R」を開発

## ・手袋編機「SPG-R」

パイル手袋専用編み機の次世代モデル「SPG-R」を開発し、ラインアップを充実

## ・総合カスタマーサポートサイト 「SHIMA HelpCenter」

SHIMA SEIKI製品のヘルプ・FAQ・操作マニュアル・用語集を集約し、コンテンツ横断型のキーワード検索に対応することで、ユーザーの利便性を向上



# SHIMA SEIKI

本資料に記載されている当社の計画および業績の見通し、戦略などは、発表日時点において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、様々な要因により大きく異なる可能性がありますことを、予めご承知おきください。